

2024年10月22日
首都圏新都市鉄道株式会社
つくば市
国立大学法人筑波技術大学
リンクス株式会社

つくば駅～つくばセンターバスターミナル間における 視覚障害者向けナビゲーションシステム「shikAI(シカイ)」を導入します

～鉄道・バスが相互連携した全国初めての取り組み～

つくばエクスプレス(TX)を運営する首都圏新都市鉄道株式会社(代表取締役社長:渡邊 良、本社:東京都千代田区)とつくば市(市長:五十嵐 立青)、リンクス株式会社(代表取締役社長:オサムニア モハメッド、本社:東京都港区)は、つくば駅とつくばセンターバスターミナル間において、視覚障害者向けのナビゲーションシステム「shikAI(シカイ)」を2024年11月1日(金)より導入します。

「shikAI(シカイ)」は、点字ブロック上に表示されたQRコードを、専用アプリで起動したスマートフォンのカメラで読み取ることで、現在地から目的地までの正確な移動ルートを音声で誘導ご案内をするシステムです。

首都圏新都市鉄道株式会社が連携協定を締結している国立大学法人筑波技術大学(学長:石原 保志)の協力のもと、2023年5月～6月に実証実験を行い、安全性や利便性等の検証が出来たため、導入を決定しました。

「shikAI(シカイ)」を用いて、鉄道の駅構内と自治体が管理するバスターミナルの道順を公共交通機関が相互に連携してご案内する取り組みとしては、全国初となります。

本システムの導入により、視覚障害者がつくば駅とつくばセンターバスターミナル間をより安心してご自身で移動できるようになります。



QRコード設置イメージ
(つくば駅ホーム)



QRコード設置イメージ
(つくばセンターバスターミナル)

首都圏新都市鉄道株式会社と国立大学法人筑波技術大学は、2022年4月、多様性に富む地域社会の形成・発展を推進することを目的として、連携協定を締結しています。

つくば市と国立大学法人筑波技術大学は、2005年10月、諸事業を共同で企画・実施し、所有する情報、資源、研究成果を共同利用するなど、双方の発展に資することを目的として、連携協定を締結しています。

リンクス株式会社は、視覚障害者向けのナビゲーションシステム「shikAI(シカイ)」を提供しています。「shikAI(シカイ)」は、国立大学法人筑波技術大学の監修・協力により実用化に至ったシステムです。

視覚障害者向けナビゲーションシステム「shikAI(シカイ)」の導入について

1. 利用開始日：2024年11月1日(金)
2. サービス対応場所：つくば駅(ホーム、コンコース、A3 出入口、A4 出入口)
つくばセンターバスターミナル
3. アプリ概要：視覚障害者向けのナビゲーションシステム「shikAI(シカイ)」

駅構内の点字ブロック上または、その付近に QR コードを設置し、「shikAI」アプリでその QR コードを読み取ることで、現在地から、目的地までの駅構内の移動ルートを導き出し、音声で進む方向や距離を伝えることで、目的地までご案内します。



※QRコードは、(株)デンソーウェーブの登録商標です。

3. ご利用方法：

- ① iOS14.0 以降に対応する iPhone をご用意の上、App Store にて「shikAI」と検索し、アプリをダウンロードします。※Android には対応していません。
- ② アプリを起動し、アカウント作成画面にて、視覚障害の有無等の情報を入力します。
- ③ メインメニューでナビゲーションを選択し、ナビゲーションメニューが表示されたら、点字ブロック上の QR コードを読み込みます。
※選択はスワイプとダブルタップにて操作します。
- ④ QR コードを読み込むと目的地選択画面が表示されるので、目的地のカテゴリ、目的地を順に選択します。
- ⑤ 目的地が選択されると画面がナビゲーションメニューに戻り、音声ガイドが開始されます。ガイドに従い点字ブロックに沿って移動し、移動先の QR コードを読み込むと次の移動先への音声ガイドが提供され、目的地までナビゲートします。

※iPhone, App Store は、米国およびその他の国で登録された Apple Inc.の商標です。

※Android は、Google Inc.の商標または登録商標です。

shikAI(シカイ)QR ナビゲーションシステムアプリ画面



アプリご利用イメージ

4. 利用料金：無料(通信料はお客様ご負担となります。)

5. 設置場所管理：

- ・つくば駅:首都圏新都市鉄道株式会社
- ・つくばセンターバスターミナル:つくば市

以上